

令和2年度 学校だより



令和2年10月8日(木)

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail: 10月号② 運動会特集

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

多くの「協力の花」が咲いた運動会！全校みんなの心が一つに！

(開会式での校長の話より)

日頃本校の教育活動を支えてくださっているたくさんの皆様に御礼申し上げます。また、御T活動への多大なる御支援、御協力に心からお礼いたします。ありがとうございました。

6年生の保護者の皆様、今日は御参観いただきありがとうございます。

昨日、この会場を5,6年生が一生懸命作ってくれました。1時間という時間の中で、誰一人として、仕事をしていない子がいない。みんな黙々と働き、責任を果たす素晴らしい子供たちです。私たちチーム御一小の誇りです。

今日、応援パスを持って来てくださった皆様は、全校の保護者の代表です。どうぞ、全校の子供たちの応援をよろしく願います。そして、一緒に、子供たちの「協力の花」の目撃者になりましょう。それから、幸せな気持ちを持ち帰って御家族の皆様や今日参観できなかった保護者の皆様にお伝えください。願います。

(子供たちへ) 2020年のこの運動会を私は忘れない。

きっと御一小の子供たち、先生たち、みんなが忘れられない運動会になる。運動会当日の今日のことだけではありません。それは、この日を迎えるまでに、たくさんの人のやさしさや思いやりに支えられてきたからです。今みんなが着ている御Tには、たくさんの人の心込められている。目には見えない心が込められています。

- ・御一小の子供たち、あなたたち一人一人の頑張りという心
- ・子供たちの夢を叶えてあげたいという地域の方々の優しい心
- ・毎日子供たちの健康や安全を守ってくれる温かな家族の心
- ・そして、子供たちを信じ、いつも厳しくも温かな勇気づけのボイスシャワーをかけ



続けてくれる先生たちの心、4つの心が集まって、今日のこの運動会を迎えられました。

だから、私の胸には、すでに4つの心の花が咲いています。

今年のスローガンにも、この4という数字が込められています。「限界突破 4色の協力の花が咲く」4という数字は幸せの印。たくさんの人に支えられながら、4つの心を背負って全力で頑張る御一小のみんなには、きっとすてきな花が咲くでしょう。

そして、みんなを幸せな気持ちにするでしょう。私たちは、皆さんの「協力の力」を信じています。

(校長 増田久美子)

